

TUSA

IKELITE

PCa LITE

(IK-50)

アイクライト 取扱説明書



OWNER'S INSTRUCTION MANUAL

第4版

株式会社タバタ

八潮事業所：TUSA事業部
〒340-0813 埼玉県八潮市木曾根768
☎048-996-7133 FAX.048-997-1606

大阪事業所
〒540-0012 大阪府大阪市中央区谷町2-4-5 谷町センタービル
☎06-6949-2661 FAX.06-6949-2671

九州エージェンシー
〒814-0104 福岡県福岡市城南区別府6-2-32
☎092-847-3681 FAX.092-847-3690

沖縄エージェンシー
〒904-2222 沖縄県うるま市宇上江洲272-6
☎098-974-5402 FAX.098-974-5403

◎製品に関するお問い合わせ先
TUSAお客様相談室 ☎0120-989-023
(受付時間/月～金9:30～12:00, 13:00～17:00)

※本文の無断転写をかくお断りします。

©Copyright 2007 Tabata Co.,Ltd. AllRight Are Reserved.

当製品をご使用になる前に、必ずこの使用説明書を読み、取扱方法及び危険、警告及び注意事項を完全に理解するようにして下さい。

！危険事項

- スクーバダイビングを行うにあたっては、国際的に認知されている潜水指導団体の学科講習及び実技講習を必ず受けて下さい。安全性の見地から、各指導団体の発行するCカード(講習終了認定証)を取得していない方の当製品の使用を禁止いたします。[但し、各団体のインストラクター監督下における講習中の使用は、この限りではありません。]
- スクーバダイビングを行う際には絶対に一人で潜らず、必ずバディシステムを守るようにして下さい。単独潜水は、重大な事故につながる可能性があり、大変危険です。(日本スクーバ協会共通掲載危険事項)

！警告事項

- スクーバダイビングを行う際には、必ず良好な健康状態で行なって下さい。少しでも寒気を感じたり、疲れていたり、気分が悪かったりする場合には、絶対に無理を避け、ダイビングを中止して下さい。(日本スクーバ協会共通掲載危険事項)
- スクーバダイビングを行なう前には、アルコール類はもちろんのこと、薬品類の摂取も避け、体調の悪い方や持病のある方は必ず医師の診断を受けて下さい。(日本スクーバ協会共通警告危険事項)

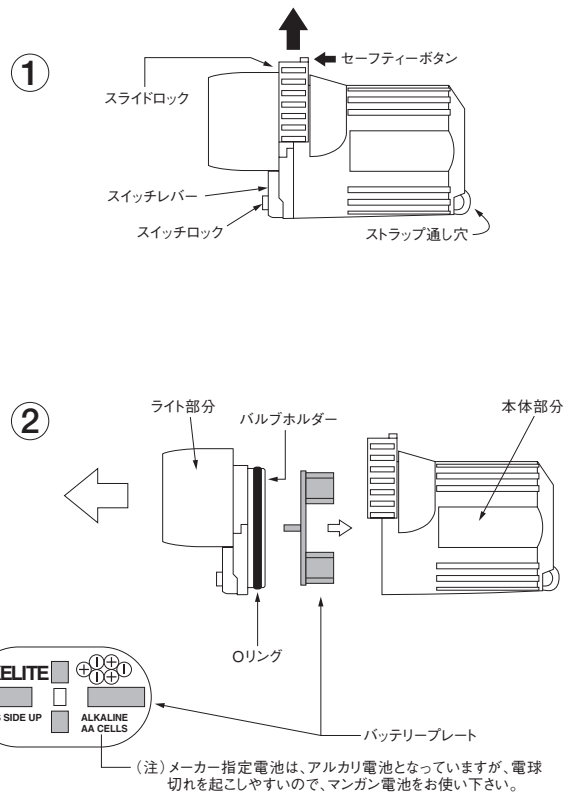
！注意事項

- 高発光量のハロゲン球を採用しているため、陸上では出来る限り点灯(必ず10分以内)しないで下さい。また、持ち運びする際や長時間使用しない場合は、必ず電池を抜いて下さい。液漏れが起きたり、電池が消耗することはもちろん、不用意にスイッチがONになった場合、ハロゲン球が加熱して本体が破損する可能性があります。
- リングにゴミ、ホコリ、毛髪等が絶対に付着しないよう、また、指で引っ張ったりしてキズをつけたりしないようにご注意下さい。いずれの場合も水没につながる可能性があります。
- 電池を入れる際には、電池の向きをよく確認して入れて下さい。間違った入れ方をすると、ショートして破裂する可能性があります。
- IK-50の耐圧性能は50mです。それ以上の水深では水没の可能性もあります。
(尚、安全のためにも、レジャーダイビングの最大深度は30m以内にとどめる事を強くおすすめします。)
- 強い衝撃を与えるとハロゲン球が切れたり、故障の原因となりますので、取り扱いには充分注意して下さい。

電池の入れ方

新品の単3マンガン電池を6本ご用意ください。電池寿命は使用状況によって異なりますが、連続使用で約45分です。(この値は目安です。電池メーカー、使用状況などで時間は変わりません。)

- (1) セーフティーボタンを図①のように矢印←の方向に指で押しながら、スライドロックを矢印↑の方向に引き上げて下さい。ロックが解除されます。
- (2) 本体部分をしっかりと持ち、図②のようにライト部分を矢印←の方向に引っ張ると本体部分から外れます。
- (3) 図②のように、バッテリープレートの上部に示されている+の向きに合わせて単3の電池を入れて下さい。(電池の向きが合っていれば、プレートの向きにかかわらず点灯します。)
- (4) 電池を入れたら(IK-50はバッテリープレートをかぶせ)、Oリングと本体接触部分にゴミやほこり等の異物が付着していないことを確認して下さい。次に、ライト部分を本体部分にはめ戻し、スライドロックが“カチッ”という音をたてるよう、押し下げて確実にロックして下さい。



使用方法

- 電池を入れたら、スイッチロックを解除し、スイッチレバーをONの位置にすると点灯、OFFの位置にすると消灯します。
※運搬時や保管時には、誤作動防止のため、必ずスイッチロックをかけて下さい。
- “ストラップ通し穴”に付属のストラップを通して結び、BCJのフックなどに取り付けたり、BCJのポケットに収納してご使用下さい。

メンテナンス方法

- 使用後は、そのままよく水洗いを行い、陰干しをして下さい。充分乾燥したら中の電池を取り出して保管して下さい。
- Oリングを長持ちさせ、水没を防ぐためにも、Oリングが乾燥しかけたら、付属のシリコングリースを少量指に付け、極めて薄く全周に塗り拡げてから使用するようして下さい。
- ハロゲン球が切れた時には、ライト部分の内側のバルブホルダー(スイッチレバーの上の黒いプラスチック製電極パーツ)をマイナスドライバー等の先で外して交換することができます。必ず純正のハロゲン球をご使用下さい。純正品以外の場合は球切れなどのトラブルの原因となります。(詳しくは販売店にお問い合わせ下さい。)

その他の注意事項

- 電池を交換する際は、**必ず全数新品のマンガン電池をご使用下さい。**新旧の電池を混ぜて使用しないで下さい。アルカリ電池、オキシライド電池は電球の球切れを起こしやすいので使用しないでください。また、**充電式電池**(ニッケル水素電池など)は通常より早く、消耗することがあります。
- 直射日光下や、炎天下の車内やトランク内等の、極端に熱い場所に放置しないで下さい。熱や紫外線の影響によって破損したり、素材寿命が縮まったりすることがあります。
- 各部に付着した汚れが気になる場合は、市販の中性洗剤をメーカー指定の希釈率(洗剤の裏面の説明に表示)にうすめて入れた水で洗い、その後洗剤成分を流水で完全に洗い落として下さい。強い洗剤をそのまま用いたり、つけ置き洗いをしたり、洗剤成分が少しでも残っていると、洗剤の種類によってはプラスチック素材を侵してひび割れ等を起こさせるものがあります。

問い合わせ先

製品の使用方法、取扱説明書の内容についてご不明な点がございましたら、お買い上げの販売店もしくは下記までお問い合わせ下さい。

株式会社タバタ TUSA お客様相談室

☎0120-989-023(受付時間/月~金 9:30~12:00, 13:00~17:00)